

10/14 (金) ・ 10/19 (水) の行事

はじめよう、つづけよう。

「新北海道スタイル」



～新型コロナウイルスに強い北海道をつくる～ 新北海道スタイル

報道発表資料の配付日時 9月 9日 (金) 14時00分

発表項目 (行事名)	令和4年度 「北の住まいるタウン」事例見学ツアーの実施について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>○ 道では、誰もが安心して心豊かに住み続けられるまち・地域を目指し、「コンパクトなまちづくり」、「脱炭素化・資源循環」、「暮らしやすさの向上」の取組を一体的に展開する「北の住まいるタウン」を推進しております。</p> <p>「北の住まいるタウン」の全道的な普及啓発に向け、まちづくりの先進的な取組を行っている江別市・室蘭市において、現地での体験を通じ、施策への理解を深めることを目的とした事例見学ツアーを開催します。</p>		
		江別市	室蘭市
	1 日時	令和4年10月14日(金)	令和4年10月19日(水)
	2 集合場所	江別市民会館 2階21号会議室 (江別市高砂町6)	生涯学習センターきらん 2階研修室1～3 (室蘭市中島町2丁目22-1)
	3 見学施設	コゴルクえべつほか	生涯学習センターきらんほか
	4 申込締切	令和4年10月7日(金)	令和4年10月12日(水)
	5 申込方法	「氏名」「電話番号」「所属・役職」「メールアドレス」を記載の上、(株)石塚計画デザイン事務所(担当:蔵田・小林)あてFAX・電話・Eメールのいずれかで申し込む Fax:011-251-7574 / Tel:011-251-7573 Eメール:koza@community-design.jp	
	6 定員	各30名(先着順、同一団体からのお申し込みは5名まで)	
	7 参加費	無料(ただし昼食代850円はご負担)	
	8 その他	新型コロナウイルス感染症の拡大状況によっては開催を中止(延期)することがあります。	
	※詳細は別添チラシを参照		
参考			

報道(取材)に当たってのお願い	「北の住まいるタウン」の推進の観点から、積極的な報道をお願いします。		
他のクラブとの関係	同時配付(場所)		
	同時レク		

担当(連絡先)	建設部建設政策局建設政策課 課長補佐 大久保 圭介 TEL 011-231-4111 (内線29-804) 直通 011-204-5284		
---------	--	--	--



江別市  
室蘭市

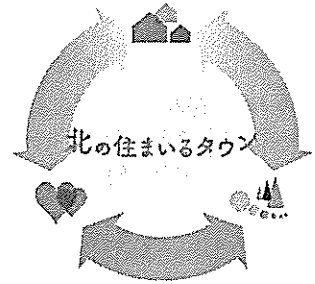
## 事例見学ツアー

2022

事例に学び、  
まちづくりの未来をともに考えよう!

誰もが安心して心豊かに住み続けられるまち・地域を目指し、「コンパクトなまちづくり」「脱炭素・資源循環」「暮らしやすさの向上」の取組を一体的かつ連携して進める「北の住まいるタウン」。

今年度は、江別市と室蘭市で、「事例見学ツアー」を開催します!貸切バスに乗って現地を見学し担当の皆さんのお話をうかがいます。地域のまちづくりに関心のある皆さん、これからのまちづくりの進め方を一緒に考えましょう!新型コロナウイルス感染予防対策を徹底して実施します。



いずれも10:30▶16:00

定員 30名

参加費 無料

※ただし昼食代¥850はご負担ください。

日程

江別市 10.14(金)

テーマは  
生涯活躍のまち!  
(CCRC)

集合場所

10:30~

ガイダンス

江別市民会館  
2階 21号会議室  
江別市高砂町6  
JR高砂駅より徒歩10分  
駐車場あり

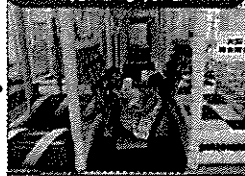
「生涯活躍のまち」(CCRC)構想や、その整備事業の概要を中心に、地場産品を活かした6次産業化の取組や子育て支援等について

ココルクえべつ

昼食



子育てひろば  
ぼこあぼこ



EBRI



都市と農村の交流  
センター えみくる



質疑・感想共有

~16:00

えみくる解散

江別市民会館・高砂駅までバスで送迎

日程

室蘭市 10.19(水)

テーマは  
公共施設の  
機能再編!

集合場所

10:30~

ガイダンス

生涯学習センターきらん  
2階 研修室1~3  
室蘭市中島町2丁目22-1  
JR東室蘭駅西口より徒歩9分  
駐車場あり

公共施設の再整備事業に関して、機能複合化の検討、存廃を含む市民意見集約、財源確保、事業費の抑制等の創意工夫等について

生涯学習センター  
きらん

昼食



道の駅 みたら室蘭



ピアキャビン

栗林商会アリーナ



環境科学館・図書館  
えみらん



質疑・感想共有

~16:00

きらん解散

裏面の参加申込書に必要事項をご記入の上、お申し込みください。

主催:北海道(建設部 建設政策局 建設政策課) [http://www.pref.hokkaido.lg.jp/kn/kks/kitasuma\\_top.htm](http://www.pref.hokkaido.lg.jp/kn/kks/kitasuma_top.htm)

運営:「北の住まいるタウンに係る普及啓発業務」受託事業者 株式会社石塚計画デザイン事務所

## 江別市 訪問先

### ① ココルクスベツ

2021年9月全面オープンした、生涯活躍のまちのタウン型モデル。住まい・障がい・介護・就労・多世代交流の多機能拠点です。市民ワークショップで検討した取組が地域交流につながっています。

### ② 江別市子育てひろば「ぼこあぼこ」

季節や天候を気にせず思いきり遊べる大型複合遊具やクライミングウォールの他、赤ちゃんコーナーもある子育て支援センター。講習会や親子で楽しめるイベントなど様々な取組を進めています。

### ③ EBRI

地域振興、地産地消にこだわった飲食店、市場のほか、江別や姉妹都市の特産品を扱うアンテナショップなどが並び、市内外問わず多くのお客様で賑わっています。(2019年国の登録有形文化財登録)

### ④ 江別市都市と農村の交流センター「えみくる」

「食」と「農」を通じて都市部と農村部の交流を活性化する目的で設立された施設。調理実習室や農産物加工の試作品製造ができるテストキッチンのほか、研修室、体育館、野球場があります。

#### <新型コロナウイルス感染症対策について>

- ※ガイダンス時及び意見交換時、バス乗車時は密にならないよう十分な距離を確保します。
- ※体調がすぐれない場合は、申込後でも参加をお控えください。

## 室蘭市 訪問先

### ① FKホールディングス生涯学習センターきらん

「キッズパーク」、「ブックパーク」、「貸室」、「市民活動センター」からなる複合施設として2018年12月にオープン。各部局の横断的な会議体を組織し、様々な市民意見を把握しながら検討しました。

### ② 道の駅 みたら室蘭

2019年にリニューアル。構想から40年、着工から14年という膨大な歳月をかけた白鳥大橋建設を後世に伝えるため、白鳥大橋記念館が造られました。東日本最大の吊り橋、白鳥大橋を望みます。

### ③ ⑤ 栗林商会アリーナ(室蘭市総合体育館)

老朽化した体育館を他のスポーツ施設と集約・移転し、2022年4月にオープン。財源確保のためコンパクトなまちづくりの国の交付金を得て整備。多世代が行きたくなる体育館を目指しています。

### ④ DENZAI環境科学館・室蘭市図書館「えみらん」

老朽化のため閉館した青少年科学館と市立室蘭図書館本館を受け継ぐ合築施設。科学やものづくり、貴重な資料など、室蘭ならではの地域資源を活かし、市民の知的創造空間となっています。

- ※ご参加当日、「北海道コロナ通知システム」にご登録いただけます。
- ※当日の検温により、37.5度以上の発熱のある方は参加できません。
- ※当日はマスク着用でご参加ください。

## 北の住まいるタウン 事例見学ツアー 参加申込書

申込締切

各開催日の1週間前

- 参加ご希望の方は、下記に記載のうえ、FAX・電話・Eメールのいずれかでお申し込みください。
- Eメールで申し込まれる場合は、下記の内容をメール本文に記載のうえ、お申し込みください。
- 定員30名、先着順 ※同一団体からのお申込は5名までとさせていただきます。

氏名		電話番号	
所属・役職など		メールアドレス	
参加希望会場 (複数選択可)	参加をご希望される会場に○をつけてください ① 江別市 10/14(金) ② 室蘭市 10/19(水)		

- ※FAX・Eメールでお申込後、3日以内に返信が無い場合は、お手数ですがお問合せください。
- ※ご記入いただいた個人情報は、本事業の運営管理に使用すると共に、参加者から新型コロナウイルス感染者が発生した場合、必要に応じ保健所等へ提供させていただきます。

「北の住まいるタウン」の取組の内容についてまとめたガイドブックをWEBでご紹介しています ▶



主催：北海道 建設部 建設政策局 建設政策課 (電話011-204-5284 担当：内山)

お申込・お問い合わせ先：(株)石塚計画デザイン事務所 (担当：蔵田・小林)

FAX 011-251-7574 電話 011-251-7573 (平日9:30~18:00)

E-mail koza@community-design.jp



facebookページもご覧ください。  
「北の住まいるタウン」